

第4章 調和の中でふるさとを演出するまち

第1節 暮らしやすい快適なまちをつくる

目標1 計画的な都市空間づくり

地域・地区、区域・区分の見直しを行い、時代に即した適正な土地利用の誘導や都市施設の適正配置を図ります。

目標2 地域景観の形成

市民の皆さんとともに景観条例や各種指針、基準、マニュアルなどの整備を進めます。

第2節 良好な住環境と都市機能が調和したまちをつくる

目標1 快適な住環境づくり

テレビの難視聴地域の解消や質の高い画質、情報の収集ができるデジタル化に向けた中継局の整備をするほか、良質な水の安定供給の確保や、身近な公園の再整備を行います。

公園維持管理経費 9千387万5千円

市内117カ所の公園や広場の遊具、照明灯、樹木などを適正に維持管理します。

▶ 問い合わせ 土木公園グループ

街区公園等清掃交付金 65万5千円

公園や広場の清掃や草刈りなど維持管理業務の一部を協力していただいた町内会などに交付金を交付します。

実施予定町内会 41町内会

実施予定公園数 55カ所

▶ 問い合わせ 土木公園グループ

水道事業

水道水の安定供給を図るため、水道施設の維持管理や配水管の新設、道路改良に併せた移設工事などを行います。

また、事業運営は水道料金で賄っていますが、近年、水の使用量の減少に伴う収入の減少や今後予想される老朽施設の更新にかかる必要経費の増加に対応するため、水道料金は7月から平均10%の値上げを行います。

給水戸数 2万1千561戸、年間給水量 433万6千立方メートル

・送配水施設整備事業 2億4千200万3千円

・設備事業費 1億4千584万1千円

▶ 問い合わせ 水道グループ

簡易水道事業

簡易水道により札内・来馬地区などに安全な水道水を供給します。

給水戸数 90戸、給水量 8万9千500立方メートル

・簡易水道施設管理経費 2千291万6千円

▶ 問い合わせ 水道グループ

目標2 良好な居住空間づくり

民間と公共の情報を共有し、役割分担を明確に、優良な宅地の供給や良好な住宅建設の適正な誘導に努めます。

市営住宅改善経費（高齢者・身体障がい者施策） 225万円

市営住宅に居住している高齢者や身体に障がいのある方が、日常生活を過ごしやすいよう住宅内の段差解消や玄関・トイレ・浴室への手すり取り付けなどの改善を行います。

▶ 問い合わせ 建築住宅グループ

市営住宅（幌別東団地）建替事業費 3億2千106万3千円

（うち国1億3千859万9千円、市債1億7千780万円）

市営住宅ストック総合活用計画に基づいて、平成16・17年度で建て替えた幌別東団地1棟20戸（4階建てエレベーター付き）に接続して、平成18・19年度で24戸4階建て住宅を建設します。

▶ 問い合わせ 建築住宅グループ

第3節 道路交通網の整ったまちをつくる

目標1 総合的な交通網の整備

既設道路が十分に機能しているかを調べ、道路網の見直しを行い、障がい者や高齢社会にも配慮し、安全で利便性の高い整備を進めます。

鉱山地域住民タクシー経費 13万円

鉱山地域住民の交通の便を確保するため、タクシー料金の一部を助成します。

▶ 問い合わせ 市民サービスグループ

生活交通路線維持対策事業費補助金 558万1千円

市民生活に必要なバス路線の維持が、自家用車の普及により困難になっていることから、国や北海道と適切な役割分担を図りながら、乗合バス事業者に補助金を交付し、バス路線を維持します。

準生活交通路線 1路線（負担割合 道3分の1、市3分の2）

市生活交通路線 9路線（市単独補助）

▶ 問い合わせ 市民サービスグループ

道路台帳図作成委託料 600万円

市道を適切に管理するため、新設や変更などを行った市道の現況測量を行い、道路台帳図を作成します。

▶ 問い合わせ 管理グループ

市道用地確定測量委託料 405万円

市道を適切に管理するため、道路整備を完了している市道で未処理用地となっている用地の現況測量や用地確定測量を年次的に行います。

▶ 問い合わせ 管理グループ

市道用地買収費 532万9千円

市道用地確定測量により確定した未処理用地や事業に伴う用地の買収を行います。

▶ 問い合わせ 管理グループ

広域幹線、市内幹線道路網の整備

・カルルス路線改良事業費 8千330万円

(うち国4千980万円、市債3千150万円)

幌別市街地とカルルス温泉を結ぶ幹線道路の一部(延長858[㍎]、幅員7.5[㍎])の改良工事などを行います。

・富岸西路線改良事業費 6千930万円

(うち国4千140万円、市債2千620万円)

亀田記念公園入口付近から道道上登別室蘭線までの道路の一部(延長148[㍎]、幅員16[㍎])の改良舗装工事や用地買収などを行います。

・中央通り改良事業費 3千430万円(うち国2千40万円、市債1千290万円)

岡志別の森運動公園入口付近から道道上登別室蘭線までの道路の一部(延長123[㍎]、幅員16[㍎])の改良舗装工事などを行います。

・市道舗装排水整備事業費 4千600万円(うち市債1千600万円)

市道の改良工事や舗装工事などを行います。

・カルルス路線外1改良事業費 1千万円(うち市債900万円)

ホテル岩井からカルルス温泉市街地の道路の一部(延長20[㍎]、幅員7.5[㍎])の改良舗装工事を行います。

・登別温泉中央通り外1改良事業費 1千800万円(うち市債1千620万円)

登別温泉中央通り道路災害防除事業に関連する市道の路肩拡幅工事(延長100[㍎])などを行います。

・東町34号線改良事業費 2千万円(うち市債1千800万円)

登別消防支署前の市道の両歩道拡幅整備(延長260[㍎]、歩道幅員3.5[㍎])などを行います。

・蘭法華通り改良事業費 1千700万円(うち市債1千530万円)

蘭法華トンネルから新蘭法華跨線橋の区間の市道の一部を改良するため、実施設計などを行います。

▶ 問い合わせ 土木公園グループ

市道常時補修費 6千670万円

歩行者や通行車両の安全を確保するため、市道を適切に維持管理します。

▶ 問い合わせ 土木公園グループ

除雪委託料 5千万円

冬期間における歩行者や通行車両の安全を確保するため、市道の除雪や融雪剤の散布を行います。

▶ 問い合わせ 土木公園グループ

冬道対策経費 550 万円

冬期間における歩行者や通行車両の安全を確保するため、融雪剤購入、ロードヒーティング設備や砂箱の修繕を行います。

▶ 問い合わせ 土木公園グループ

橋梁維持補修経費 325 万 6 千円

歩行者や通行車両の安全を確保するため、橋梁の維持管理や補修を行います。

▶ 問い合わせ 土木公園グループ

地籍調査管理経費 86 万円

地籍調査事業の成果の閲覧や調査を行います。

▶ 問い合わせ 管理グループ